

町会報

えひめ

2012

1

Vol.34

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2
TEL089-941-7598(代表)
FAX089-945-1318



西予市「あまおとめと乳製品」

Contents

町村会第5回全員連絡会	2
中・四ブロック過疎対策会議	2
全国町村会正副会長交流会	3
議長会第4回定例会	4
町議会事務局職員研修会	4
全国監査委員協議会定期総会	5
町からのお知らせ	6~7
一筆	8
1月の行事	8
編集後記	8

●あまおとめ (左)

「あまおとめ」は愛媛県農業試験場が「とちおとめ」と「さがほのか」を交配して育成された品種で、大玉で糖度の高い、甘くておいしいイチゴです。西予市は約30年のいちご栽培の歴史があり、この「あまおとめ」を県内他産地に先駆けて生産を行ってきました。そのまま生で食べてもよし、ジャムやケーキにしてもおいしい西予市の「あまおとめ」をぜひご賞味ください。

●乳製品 (右)

西予市は県内最大の酪農産地として知られており、生産量は県内全体の約4割を占めるほどです。そんな西予市で作られる酪農産物の魅力を感じることができるのが「農業公園ほわいとファーム」。ほわいとファームでは市内産乳を牛乳、アイス、ヨーグルトと、バラエティ豊かな商品で味わうことができます。乳製品にはカルシウムやタンパク質といった栄養が豊富に含まれており、健康な身体を作る上でとても大切な食べ物です。

提供：西予市（本会賛助会員）

愛南町で開催

第5回全員連絡会

町内視察も実施



県町村会は、1月30日愛南町御荘文化センターで「平成23年度第5回全員連絡会・災害共済支部委員会」を開催した。

会議には、白石会長、阪本監事、村上島町長、高野久万高原町長、稲本内子町長、山下伊方町長、甲岡鬼北町長、清水愛南町長及び佐川砥部町副町長が出席した。

会議は次のとおり進められた。

- 1 開 会
- 2 あいさつ 白石会長

3 協 議

(1) 県と市町の連携について

進州市町振興課長から、24年度実施予定(一部、23年度から実施)の件と市町の連携・一体化の取組状況について説明があった。

(2) 平成22年度決算について

① 愛媛県町村会一般会計決算 事務局から説明があり、定期総会に提出することに決定した。

② 財)全国自治協会愛媛県災害共済支部決算 事務局から説明があり、認

定することに決定した。

③ 全国町村職員生活協同組合 愛媛県支部決算 事務局から説明があり、認

定することに決定した。

(3) 平成24年度事業計画及び本会会費の分賦方法並びに予算につ

いて

① 事業計画

② 本会会費の分賦方法

③ 愛媛県町村会一般会計予算 事務局から説明があり、原案のとおり定期総会に提出することに決定した。

④ 財)全国自治協会愛媛県災害共済支部予算

⑤ 全国町村職員生活協同組合

愛媛県支部予算

事務局から説明があり、原案のとおり決定した。

(4) 本会第65回定期総会について 事務局から説明があり、原案のとおり開催することに決定した。

なお、昨年度に続き今回も、議事終了後に議長会と合同で式典(来賓祝辞)を行うこととした。

(5) 次回の本会全員連絡会開催について

次回の全員連絡会は、正副会長に一任された。なお、協議終了後、「南予水産研究センター」を視察した。

中・四ブロック過疎対策会議

1 / 25 広島市で開催

平成23年度中国・四国ブロック過疎対策担当課長等会議が、1月25日広島市の「鯉城会館」で関係者27人の出席の下に開催され、出席した。

なお、会議は次のとおり進められた。

1 あいさつ

広島県地域振興課

総務省自治行政局過疎対策室

全国過疎地域自立促進連盟

行政説明「過疎対策について」

総務省自治行政局過疎対策室

事業説明

3 全国過疎地域自立促進連盟

4 協議

① 各県提出議題について
・ 過疎対策事業債(ソフト分)：島

根県・香川県提出

・ 過疎対策事業債(ソフト分)の利活用・島根県提出

・ 過疎地域における税の特例措置・高知県提出

・ 中山間地域の活性化を目的とした条例の制定状況等・広島県提出

・ 買い物弱者の実態把握とその対策・愛媛県提出

・ 過疎対策事業債のハード事業への必要額の確保・岡山県提出

・ 過疎法の中間見直し・高知県提出

出

② 次期開催県について

愛媛県で開催することに決定した。

5 取組紹介

「地域サービス人ネットワークについて」

なお、翌日には安芸高田市の過疎地域を視察した。



都道府県町村会 正副会長交流会開く

自治功労者を表彰

全国町村会は、1月26日全国町村会館で開催した理事会で本年度の自治功労者を決定し、引き続き開催された「都道府県町村会正副会長交流会」の席上で表彰式を行った。なお、本会からは白石会長、中村副会長及び事務局長が出席した。

表彰式では、3期の町村長55人、一般職員3858人、系統町村会関係者として22人が受賞。さらに新たに設けられた退職町村長16人に感謝状が贈られた。本県からは下記の52人が表彰され、来る2月24日開催の本会第65回定期総会で伝達する予定。

表彰式終了後、毎日新聞社主筆の岸井成格氏から「時局展望」と題する講演があった。



ご受賞おめでとうございます

全国町村会表彰 受賞者

【愛媛県】

表彰基準日 平成24年 1月 1日

職	氏	名
一般職員		
越智郡	上島町	村上 和志
	同	此村 和美
上浮穴郡	久万高原町	丸山 陽司
	同	近澤 雅彦
	同	渡邊 宏
	同	渡邊 真千子
伊予郡	松前町	金子 知芳
	同	玉井 信二
	同	栗田 真吾
	同	山本 有ふ
	同	安重 川千恵
	同	佐伯 初美
喜多郡	砥部町	嶋屋 奈穂
	同	山口 スミ子
	同	安川 徹子
	同	大入 真喜子
	同	三根 生一
	同	久保 温美
西宇和郡	伊方町	山中 真二
	同	大森 克也
	同	大菊 貴浩
	同	橋本 泰彦
	同	高藤 喜代子

職	氏	名
西宇和郡	伊方町	寺坂 なほみ
	同	中井 香織
	同	松田 法子
	同	由中 信安
	同	高月 清
北宇和郡	松野町	居村 ますみ
	松野町	浅野 千明
	同	中山 定則
南宇和郡	愛南町	青儀 隆司
	同	西高 一学
	同	高山 俊文
	同	佐々木 香里
	同	青木 貴
	同	浅海 宏貴
	同	大山西 聖久
	同	山松 智和
	同	宮城 美智子
	同	長岡 岩喜
	同	岡田 敏弘
	同	田中 啓一
	同	田中 久子
	同	武平 時静
	同	吉田 みゆ
	同	赤松 邦彦

第4回定例会・町議会事務局長 合同会議を開催

県町村議会議長会

平成23年度第4回定例会・町議会事務局長合同会議は、1月24日午後3時30分から「県自治会館会議室」において開催され、玉井会長、松澤副会長、松浦監事、原上島町議長、岡井松前町議長、中島砥部町議長、林内子町議長、関本松野町議長及び齋藤愛南町議長の全議長及び全議事事務局長が出席した。

会議は、次項により進められた。

- 1 開 会
- 2 挨拶 玉井会長
- 3 会議録署名人の指名
林内子町議長
関本松野町議長



4 報 告

- (1) 行事関係について
 - (2) 請願・意見書等に関する定例報告について
- 事務局長から説明があり、一同了承した。

5 協 議

- (1) 平成22年度一般会計及び特別会計決算について
 - (2) 平成24年度公務運営方針及び事業計画について
- 事務局長から説明があり、一部修正して定期総会に提出することとなった。

- (3) 平成24年度一般会計予算(案)について

事務局長から、①会費の賦方法②予算案③会費の納入時期について説明があり、事業計画の見直しに関する微調整を行うことと了承し、定期総会に提出することとなった。

- (4) 平成24年度共済事業特別会計予算(案)について

事務局長から説明があり、一同了承し、原案のとおり定期総会に提出することとなった。

- (5) 全国町村議会議長会表彰について
- 事務局長から説明があり、一同

6

- ① 四国地区議長会研修会の日程について
 - ② 四国四県町村長・議長大会について
 - ③ 次回定例会について
 - ④ その他
- 順次、事務局長から説明があり、一同了承した。

《平成23年度町議会事務局職員研修会 日程》

と き 平成24年 1月30日(月)～31日(火)
と ころ えひめ共済会館 5階「椿」

時 間	内 容
1/30 (月) 13:30 13:35～14:00	開 会 あいさつ □会 議 ・平成24年度事業計画(案)及び予算(案)について ◎県町村議会議長会 ◎県町村監査委員協議会 —事務局—
14:00～17:00	□事例研究 ・各町議会から提出された議会運営上の疑義に関するQ&A 講師 全国町村議会議長会 議事調査部参与 横田 優 氏
1/31 (火) 09:00～11:00	□講 演 「地方議会制度と運営の基本」 講師 全国町村議会議長会 議事調査部参与 横田 優 氏
11:00	閉 会

町議会議事務局長 県町村議会議長会

県町村議会議長会は、平成23年度町議会議事務局長職員研修会を、1月30日午後1時30分からえひめ共済会館で開催。各町議会議事務局長の参加があった。

研修会は、はじめに県町村議会議長会と県町村監査委員協議会の平成24年度事業計画及び予算案を事務局から説明。

次に各町議会議事務局長から提出された、議会運営上の疑義に関する問題について検討を行い、最後に講師の全国町村議会議事調査部参与の横田優氏が講評及びまとめを行った。

翌31日には、同氏から「地方議会制度と運営の基本」と題する講演があった。



全国監査委員協議会定期総会 監査制度の充実強化を！



全国町村監査委員協議会の「第21回定期総会」が、1月20日、「全国町村議員会館会議室」において開催され、関係県の会長、事務局長ら約70人が出席。本県からは上甲会長（鬼北町代表監査委員）及び事務局職員が出席した。

総会は、上田全国会長（滋賀県）のあいさつに始まり、左記のとおり進められた。

- 議長選出
大原北海道会長を選出。
- 議事録署名人の指名
- 議事

日程第2 報告第1号 会務報告



閉会あいさつを述べる上甲本県会長

会長から一年間の会務の状況の報告があった。

日程第3 承認第1号「平成22年全国町村監査委員協議会決算」事務局から決算説明があり、異議なく承認された。

日程第4 議案第1号「平成24年度全国町村監査委員協議会事業計画及び予算」を議決

日程第5 議案第2号「決議」を原案のとおり決定。

日程第6 議案第3号「監査制度の充実強化に関する要望」を原案のとおり決定。

日程第7 協議第1号「実行運動方法」を決定。

なお、前日の19日に幹事会が開催され、事務局職員が出席。総会提出案件の事前協議を行った。

協議終了後、「自治体財政健全化法における監査委員の役割」と題して、総務省財務調査課長横山忠弘氏の講演を聴講して総会の幕を閉じた。

なお、総会終了後、役員による実行運動が行われた。

決議

われわれ町村監査委員は、厳しい町村財政の中、行政に対する住民の信頼を確保し、透明性のあるものとしていくため、日々研鑽を積み努力を重ねている。

しかしながら、町村における監査体制は、その課せられた義務と責任を十分に果たすには厳しい状況にある。

このため、研修、事務局体制の充実強化をはじめ、監査活動費の確保、監査委員報酬の適正化等監査機能の充実強化が喫緊の課題である。

本日、ここに「全国町村監査委員協議会第21回定期総会」を開催し、町村監査委員相互の緊密な連携のもと、決意を新たに、下記事項の早期実現に向け、組織を挙げて邁進することを表明する。

記

- 1 監査機能の充実と監査体制を強化するため、監査事務局体制を整備する。
- 2 監査の充実を期するため、必要な監査活動費を確保し、監査委員報酬の適正化を図る。
- 3 全国の町村監査委員の声を結集するため、未加入団体の全国協議会への早期加入を促進する。

以上、決議する。

平成24年1月20日

全国町村監査委員協議会第21回定期総会

監査制度の充実強化に関する要望

すべての地方公共団体が自ら責任ある監査を実施するため、監査の独立性・専門性をさらに強化する必要がある。よって、下記事項の実現を強く要望する。

記

- 1 監査体制の強化
地方公共団体に係る監査は、個々の団体ごとに、監査委員及び補佐する専任の監査事務局職員により、責任をもって実施することが基本であることを明確に位置づけること。
- 2 監査委員の独立性及び人材の確保
監査の独立性を図るため、監査委員は議会において選任できるようにし、議員・OBの選任制限を設けることなく、幅広い人材を確保できるようにすること。
- 3 外部監査の見直し
監査委員の監査とは別に外部監査が必要とされる際、現行の契約に基づく外部監査人による監査に替わり、独立性・専門性が高く、低廉なコストで外部監査が実施できる地方公共団体共同の監査法人組織について検討すること。

平成24年1月20日

全国町村監査委員協議会第21回定期総会

町からのお知らせ

砥部町

「とべやきひなまつり」展 開催中!

砥部焼伝統産業会館ロビー展
3月25日(日)まで



3段飾りびな



辰をまとったおひなさま



いろいろなおひなさまをそろえています

砥部焼伝統産業会館では、「とべやきひなまつり」展を開催しています。砥部焼で作られた、かわいらしいおひなさま。一つ一つ、手びねり、手描きで作られています。

女びな男びなの一対物から豪華3段飾りまで、いろいろなおひなさまをそろえています。今年の干支・辰をまとった、珍しいおひなさまも展示しています。

展示作品は販売しています。お子さんやお孫さんへのプレゼントにいかがでしょうか。

「とべやきひなまつり」展は入場料無料で見ることができます。

●問い合わせ

砥部焼伝統産業会館

Tel 089(962)6600

内子町

川まつり筏流し 4月22日開催!

内子町では、春の小田川を舞台に「第22回川まつり筏流し」を開催します。

川岸に川つっじの咲き誇る清らかな小田川を、蓑笠姿の筏師が巧みな竿さばきで下つていきます。昔ながらの風景に悠々とした時の流れを感じながら、心癒されるひとときを過ごしませんか。



筏乗船体験や子どもを対象とした宝探しゲーム、地元特産の農産物販売やバザーなどもあります。ぜひご来場ください。

●開催日時 / 4月22日(日)

午前10時30分～

●場所 / 内子町大瀬川登地区

●主な内容 /

筏流し、筏乗船体験、バザー(釜ゆでうどん食べ放題など)、特産品販売、写真コンテスト など

【問い合わせ先】

大瀬自治センター

Tel (0893) 47-0102

久万高原町

祝 2012年3月17日

国道33号三坂道路開通

松山ICから久万高原まで
車で30分に！

松山市と久万高原町を結ぶ国道33号「三坂道路」が、3月17日(土)に開通します。

この道路の開通により快適なドライブが楽しめます。身近になる久万高原へ春を見つけに来ませんか？



提供：国土交通省松山河川国道事務所

開通を記念したパンフレットができました。

春のおすすめ情報が掲載されています。久万高原町商工会、久万高原町役場窓口などで配布しています。



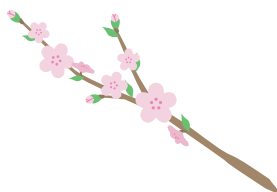
[発行・問い合わせ先]
おいでや！久万高原推進協議会
(久万高原町商工会内)
☎0892 (21) 2061

村のひなまつり

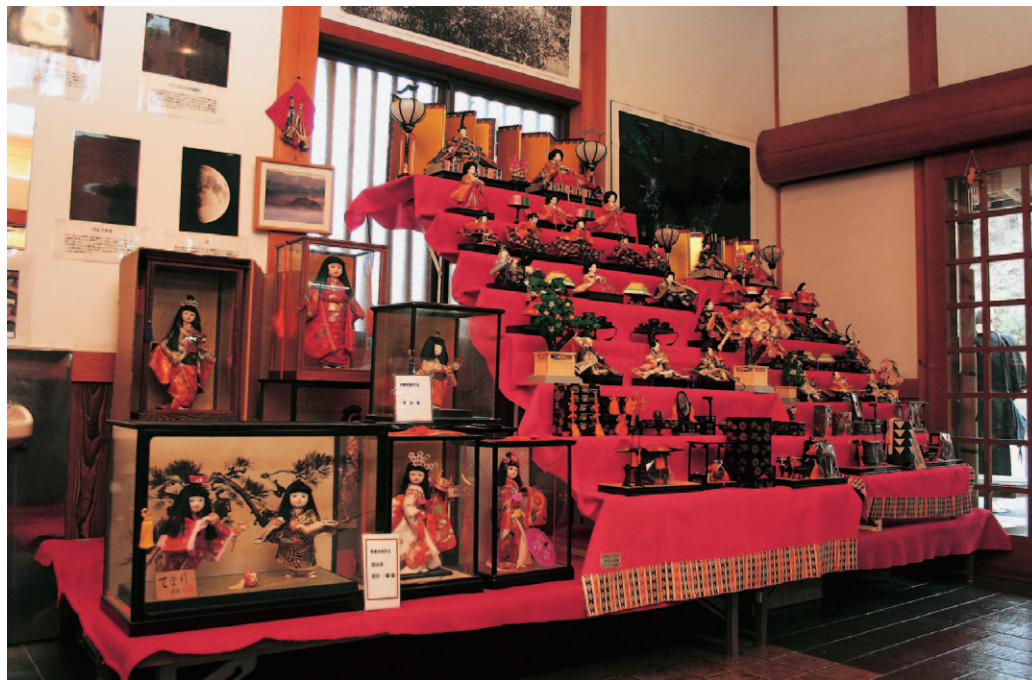
3月1日(木)～4月8日(日)
8時30分～17時

ふるさと旅行村では、子どもたちの健やかな成長を願って「村のひなまつり」を開催します。

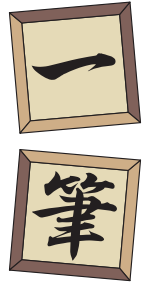
施設内の古民家や御堂、食堂を約40組のひな人形が華やかに彩ります。ぜひ、お越しください。



[問い合わせ先]
久万高原ふるさと旅行村
☎0892 (41) 0711



◆感謝をこめて「人形供養」
4月8日(日)
受付 午前10時30分～
法要 午前11時～
ご供養したいお顔のあるお人形をお持ちください。



スピードと信頼

大相撲初場所の優勝者、把瑠都は、遙か遠く北東欧のエストニア共和国の出身である。面積は日本の9分の1、人口は愛媛県より約10万人少ない観光立国、EU加盟国である。把瑠都は、同国の英雄として教科書にも載る。

方や、フィリピンでホームレスのような困窮生活をする中・高齢の日本男子が、今数多くいると聞く。例えば退職金5千万円を持って、フィリピンへ、また出会いから女性を追って行った者など、要は日本に居りたくない、日本を逃げ出した男たちが居る「日本を捨てた男たち」(水谷竹秀著・開高健ノンフィクション賞受賞)のである。

経済成長を支えてきた団塊層が、今や無縁社会と云われるところの該当者になりつつある現代社会。さらに3万人(14年連続)を越す自殺者の中に占める多くの中・高年。現社会から何故逃避者が多くなったのか、幸福度約100%のブータンは、人口218万人である。

我が国の人口は、100年後に5000万人台になる推計に慄く識者もいるが、人口少なく面積の狭い

国も頑張っている国際社会である。現下の与えられた環境にベストを尽くして通過すればよい。まずは東北の復興に全日本で立ち向かい、オール日本で幸福を掴み取る意気込みこそ大事である。

年始早々から欧州の金融危機は、ユーロ圏の国債格付け引き下げで、世界経済を一層振り回すことになった。ホルムズ海峡の暗雲、主要国リーダの交替など今年に休息はない。兎に角、今年は幸せを感じる人を増やさなければ。そのためには、勝ち得と不信から生まれる格差の増幅を避けなければならない、いや断ち切りが必要な時に今ある。また、日本から逃げ出したい人と自殺者を減らす深層解明へ...

自然からの驚異も先ごろ首都・南関東直下型地震の発生率が、東海、東南海、南海、日向沖にかけての4連動地震とともに、一気に現実味を帯びて来た。

奇しくも通常国会が始まったが、内外ともに課題山積。特に経済回復を基調とした日本にとって一層厳しい雲行きにある。打出の小槌がない以上、全てに対処するには、オール日本でやらねば成就しない。その要件は、信頼、しかない。その前提には、スピードに加えて、真意が理解可能な道理ある説明にある...

「心理は人間の保存する

最高のものである」

(チヨソーサー 英国の詩人)

1月の会と催し

- ▽4日 2012年賀交歓会
- ▽5日 県人権対策協議会平成24年賀交歓会
- ▽10日 指定給水装置工事事業者研修会の受付事務説明会
- ▽11日 日本下水道事業団評議員会の事前説明
- ▽12日 歌会始、平成23年度議長研修(国際文化アカデミー議員特別セミナー受講)(13日まで)
- ▽17日 「地方議会運営の実務」検討委員会(19日まで)、日本下水道事業団評議員会
- ▽18日 公務災害連合会連絡会議、指定給水装置工事事業者研修会
- ▽19日 全国町村議会議長会連絡調整会議、全国町村監査委員協議会幹事会、同役員会、第6回えひめ愛媛の助け合い基金運営委員会
- ▽20日 全国町村監査委員協議会第21回定期総会、愛媛県消防協会臨時理事会
- ▽24日 愛媛県町村議会議長会第4回定例会及び町議会議務局長会合同会議
- ▽25日 全国町村会政務調査会財政委員会、中国・四国ブロック過疎対策担当課長会議及び現地視察(26日まで)、愛媛県過疎地域自立促進協議会会計監査
- ▽26日 全国町村会正副会長会、(財)全国自治協合理事会・災害共済委員会、全国町村職員生活協同組合理事会、全国町村会理事会、都道府県町村会会長会、全国町村職員生活協同組合総代会、都道府県町村会正副会長交流会、四国四県町村会正副会長・事務局長会議、内外情勢調査会松山市部懇談会
- ▽27日 全国退職手当組合協議会代表者会、全国山村振興連盟支部事務局長会議
- ▽30日 町議会議務局職員研修会(31日まで)、愛媛県市町各種事業総合協議会会計監査、愛媛県町村会第5回全員連絡会

編集後記

今年の冬は、各地で記録的な大雪が降り、平野部でも本格的な積雪となりました。地球温暖化などと言われている中で、どういふわけか異常な低温が続いています。

それでも春は必ずやってきます。皆さん、お体にはくれぐれも気をつけてください。

本号7頁に掲載のとおり、3月17日に待望久しい国道33号「三坂道路」が開通します。これにより松山ICから久万高原町が30分で結ばれることになり、関係の皆さんの喜びはいかばかりでしょう。

これから春にかけて、各町でイベントが盛りだくさんに開催されます。そんなイベントの数々を本号と次号でご紹介していきます。

われわれ同じ愛媛県内に住みながら、それぞれの地域の事情については、灯台下暗しではないでしょうか。そこで、今後も、この会報で各町のイベントなどをドンドンご紹介していきたいと思っておりますので、面白い企画があったら、ぜひご連絡ください。

また、お互いに各地域を訪ね合っ てみてはいかがでしょう。各町のイベントは様々で、ユニークですよ。

◆ 本年もスタッフ一同、一生懸命がんばりますので、ご支援とご協力をお願い申し上げます。